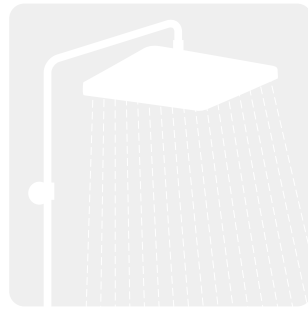


Creating Value with You

お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。



KVK

Corporate Profile

“家一軒まるごと水まわり”をプロデュースする リーディングカンパニーを目指して

KVKは、1939年2月の創業以来、「常に使う人の身になって考えた誰にでも“もっと使いやすく、もっと心地いい”水まわり商品を通して、環境にやさしい、快適な水まわりを提案し、人々の生活を豊かにする」という基本理念のもと、お客様、お取引先様、株主・投資家様、地域社会の皆様からの信頼と期待に応えられるよう、企業価値の向上に努めております。

先行き不透明感が払拭しきれない経済状況のなか、少子高齢化・人口減少をはじめ、地球温暖化問題など大きく経営環境が変わろうとしています。住宅分野においても、大量生産・大量消費というフロー型社会から良いものをつくり、長く大切に使うストック型社会へ移行しつつあり、省エネ・省資源や快適な暮らしへのニーズがますます高まっています。

こうした変化の時こそ、これまで水栓金具専門メーカーとして培ってきた事業活動を掘り下げ、「挑戦」「スピード」「柔軟性」で次の時代に向けた新たな仕組みづくりに取り組んでまいります。KVKは、「防災設備」を含めた「床上」から「床下」まで、“家一軒まるごと水まわり”をプロデュースするリーディングカンパニーに挑戦し続けます。

代表取締役社長

末松 正幸



経営理念

良品と均質

当社は水栓金具の専門メーカーとして、品質が会社の生命線である事を自覚するとともに、人々の健康で豊かな文化的生活に貢献する。

信用と奉仕

役職員の全てが常に自己啓発に努め、社会から尊敬され信頼される人となる。経営基盤の安定と成長を通して、株主及び地域社会に報いるとともに社会に奉仕する。

協力と発展

役職員の全てが常に知恵を結集し、事業は人なりの信念のもとに「人間尊重」を基本に人材育成に努め、あらゆる環境の変化に対応し、労使協力して社業の発展をはかる。

安全と健康

役職員の「安全」、地域社会の「安全」、製品の「安全」を最重要課題として取りくみ、快適な職場作りに努め、心身共に健康で会社の発展を通じて個人の生活を豊かにする。

長期ビジョン『Vision2030』

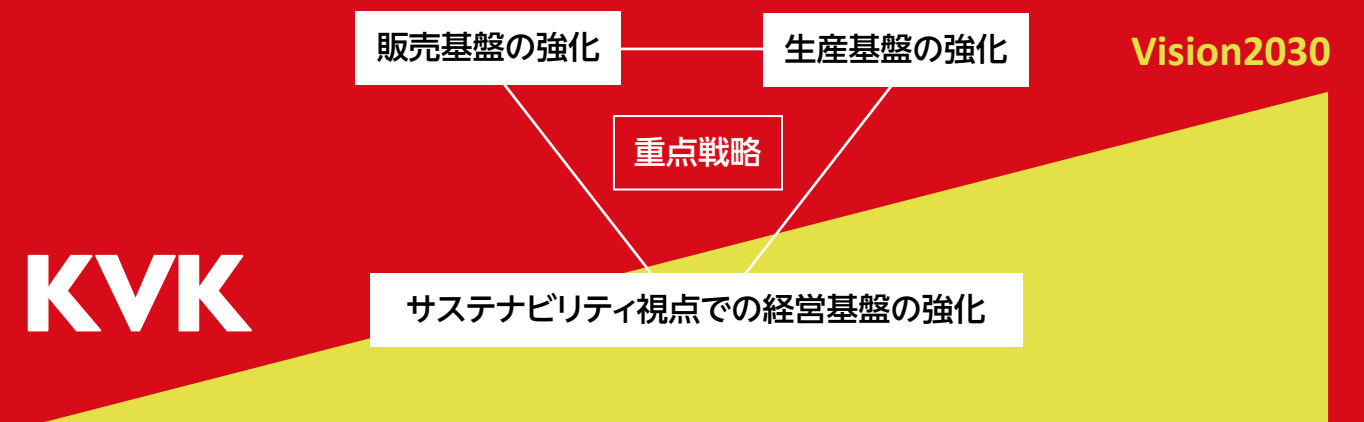
KVKブランド価値を高め、世界中の人々から必要とされる水まわりのリーディングカンパニーを目指します。

実現したい姿

- すべての人にとって使いやすく、永く安全に使える製品、サービスを提供し、高いお客様満足度を実現します。
- 「人間尊重」を基本に、自ら学び、考え、行動し新たな価値を創造できる人財育成体制を構築します。
- 温室効果ガスの排出量削減および環境負荷物質・産業廃棄物の削減を進め、高効率な生産体制により地球環境を守ります。
- ステークホルダーに信頼されるガバナンス体制を確立します。
- Vision2030 の実現と共に連結数値目標を達成します。

2024年3月期～2026年3月期中期経営計画 『KVK Innovation』

環境に配慮した商品を提供する事業活動を通じて、持続的な社会への貢献と企業価値の向上を目指す。



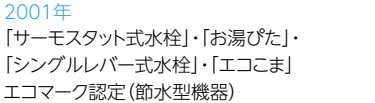
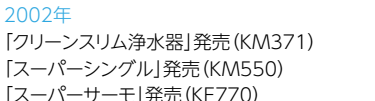
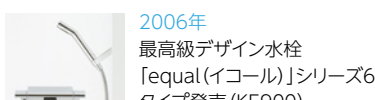
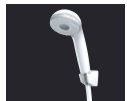
Mission | 水まわり商品を通して日常に彩りを加え、安らぎと団らんのある暮らしに貢献します。

History

KVKのあゆみ

コーポレートメッセージ

KVKは、1939年の創業以来「水まわり商品を通して、人々の生活を豊かにする」という基本理念のもと、常に「品質・スピード・発想力」をもって満足の追究と一歩先を行く提案力でお客様のこだわりをカタチにします。これからも“安全・安心・快適・エコ”で感動を提供する「水まわり創造企業」をめざして歩み続けていきます。

1939年～		1960年代～		1980年代～		1990年代～		2000年代～		2020年代～				
創業・拡張期		成長期 給水栓の製造販売会社 として成長		発展期 設備投資 中国進出開始		変革期 事業拡大 グローバル展開		飛躍期 継手事業へ参入一貫生産体制へ		NEW START 新たな出発～ 持続的な成長基盤の確立・ 企業価値の向上へ				
事業	1939年 名古屋市にて 「北村鋳造所」創業 バルブコック製造を開始 1949年 「北村バルブ株式会社」を設立 給水栓の製造販売を開始				1989年 「大連北村閥門有限公司」を 設立（生産工場）		1992年 「株式会社KVK」に商号変更 1993年 日本証券業協会に店頭登録 1994年 「大連保税区北村国際工貿有限公司」を 設立（販売会社） 1995年 NPS (New Production System) 研究会入会		2008年 株式会社喜多村合金製作所および その関連会社の株式会社タツタマ、 有限会社ロイヤル興産から給排水金具・ 継手事業の一部を譲受け 2010年 大阪証券取引所JASDAQ市場へ移行 2013年 東京証券取引所JASDAQ市場へ移行		2014年 海外事業室を設置 2016年 「KVK PHILIPPINES,INC.」を 設立（生産工場） 2018年 本店所在地を岐阜県加茂郡富加町へ移転 コーポレートロゴ変更		2029年 創業90周年 → 2039年 100年企業へ 2021年 TVCM「ハッスル！」篇を公開	
			 1966年 初期の壁付混合栓 発売（K129）  1967年 初期の壁付シャワー 発売（KF137CH2）  1976年 初期の一時止水シャワー 発売（KF100）  1977年 初期の壁付シングル 発売（KM21）  1979年 初期の壁付サーモ 発売（KF25）		 1981年 「お湯びた」発売（KM56）  1982年 「パーソナルシングル」 発売（KM18）  1985年 「サーモKF120」 発売（KF120）  1986年 「サーモKF112」 発売（KF112）  1986年 「パワーセラミックス」 発売（KM300）		 1990年 「多機能シャワー」発売（EF101）  1992年 「電子水栓」発売（EF3F）		 2001年 「サーモスタット式水栓」・「お湯びた」・ 「シングルレバー式水栓」・「エコこま」 エコマーク認定（節水型機器）  2002年 「クリーンスリム浄水器」発売（KM371） 「スーパースングル」発売（KM550） 「スーパースーモ」発売（KF770）  2006年 最高級デザイン水栓 「equal（イコール）」シリーズ6 タイプ発売（KF900）  2009年 キッチン用シングル レバー式水栓新シリーズ 3機種発売（KM5011）		 2010年 中級サーモ水栓発売（KF850） 特定施設水道連結型スプリングラ設備用 「停滞水防止継手」発売（GDTB-C3C1C3）  2011年 パブリック市場向け「自閉式水栓」 リニューアル（KF3040）  2012年 「eレバー水栓」発売（KM5011TEC） 中国市場向け浴室用 「オーバーヘッドシャワー水栓」発売  2013年 「センサー水栓」 発売（E1700）  2015年 「楽ダス水栓」 発売（KF3070）  2018年 「80周年記念 モデル水栓」 発売（FTB100）  2019年 「撥水パワー サーモ水栓」発売 （KF800THS）		 2020年 「撥水パワーシングル」 発売 （KM5021TECHS）  2022年 ウルトラファインバブル シャワーヘッドhadamo発売 （PZS370）  2023年 ダブルセンサー付 シングルシャワー付混合栓発売 （KM6092SCEC）	
	設備・品質		1958年 本社工場JIS表示許可 1964年 本社工場内増設分JIS表示許可 1976年 通産局長賞受賞 【標準化・品質管理優良工場】		1980年 工業技術院長賞受賞 【標準化・品質管理優良工場】 1985年 美濃工場・川部工場JIS表示許可		1997年 ISO9001認証取得（本社工場） 1998年 大連北村閥門有限公司JIS表示許可		2000年 ISO14001認証取得（本社工場） 飛騨古川工場にめっき・組立工程を増設 2003年 ISO9001認証取得（大連北村閥門有限公司） 2011年 ISO14001認証取得（大連北村閥門有限公司）		2013年 富加工場にめっき工程を増設 2017年 ISO14001 2015年版へ移行（大連北村閥門有限公司） 2018年 ISO9001・ISO14001 2015年版へ移行 ISO9001 2015年版へ移行（大連北村閥門有限公司） 本社工場敷地内に物流棟を竣工		2023年 新棟2棟完成 コージェネレーションシステム稼働 太陽光発電稼働  コージェネレーションシステム  新棟2棟完成 太陽光発電パネル	
拠点		1963年 給水栓製造一貫工場を増設（岐阜市黒野） 1968年 東京営業所を設置 1969年 福岡営業所を設置 1970年 名古屋支店を設置 1971年 川部工場（給水栓組立）を設置 1972年 大阪営業所を設置 1975年 札幌営業所を設置 1976年 仙台営業所を設置 片知工場（給水栓組立）を設置		1989年 関東支社、関西支社を設置 飛騨工場（給水栓組立）を設置		1990年 中部支社、東京特需営業所、大阪特需営業所を設置 1991年 名古屋特需営業所を設置 1992年 北関東営業所（群馬営業所）を設置 1993年 東北支社を設置 1994年 飛騨古川工場（給水栓機械加工）を設置 1996年 埼玉出張所（埼玉営業所）、新潟出張所を設置 1997年 北陸営業所、神奈川出張所を設置 1998年 東関東営業所、広島営業所を設置 1999年 茨城営業所、千葉出張所、北関東支社、大阪第一営業所、大阪第二営業所を設置		2004年 大阪営業所を設置（第一・第二統合） 2005年 東京特需営業所、大阪特需営業所を設置 「大連北村閥門有限公司」第二工場を設置（生産工場） 2008年 岡山営業所、盛岡出張所（盛岡営業所）、 富加工場を設置 2009年 さいたま営業所を設置 2011年 西日本支社、鹿児島出張所（鹿児島営業所）を設置 2014年 新潟出張所、北陸出張所を設置		2015年 京滋出張所、静岡出張所を設置 2016年 千葉出張所、神戸出張所、富加本部を設置 2017年 多摩営業所を設置 2018年 つくば出張所、宇都宮営業所を設置				

安全・安心・快適・エコで感動を提供する「水まわり創造企業」へ

安全・安心・快適・エコで感動を提供する「水まわり創造企業」へ

Business & strengths

KVKの事業と強み

KVKの事業

お客様に感動を与える水まわり商品を追求

KVKは1939年の創業以来、水栓金具のリーディングカンパニーとしての誇りを持って開発設計、生産に取り組み、お客様の信頼にお応えできる商品を販売してきました。現在は、水栓金具、継手・排水金具、水栓部品の幅広い商品を手掛け、住宅やその他施設の水まわりを床上から床下までトータルにプロデュースできる体制を整えています。KVKが提供している水栓は、暮らしに欠かせないモノであり、私たちの日常の身近に存在するモノです。そのことを踏まえ、何よりも「使う人の身になり、誰もが使いやすい」商品づくりを大切にしています。近年は、使いやすさに加え、様々な使用目的・状況を考慮した機能性、生活シーンを美しく演出するデザイン性、高齢の方なども安心して使用できる安全性、さらに地球にやさしい環境性など、多様化するニーズにお応えする商品づくりに尽力しています。新しい水まわりを創造するKVKの挑戦に終わりはありません。常に一歩先を見据え、お客様に感動を与える商品をお届けすることをめざしていきます。

水栓金具

キッチンや浴室、洗面用水栓の開発設計・製造・販売。

継手・排水金具

水栓の配管同士をつなぎ合わせる継手や排水用金具の開発設計・製造・販売。

水栓部品

シャワーヘッドやハンドルセット、浄水カートリッジ等、各種水栓パーツの開発設計・製造・販売。

KVKの強み

01

提案営業力×開発技術力×生産品質力

販・技・製の連携により、お客様に喜ばれる商品をスピーディーにカタチに

KVKでは、多種多様なニーズにお応えする商品を、スピード感を持って開発、生産し、いち早くお客様のもとにお届けしています。それを可能にしているのが、営業、開発、生産の部門を超えた連携です。市場やお客様から収集した情報や新しい企画、改善点などを全部門間で共有し、新しい価値を備えた商品をカタチにしています。例えば

字曲線が美しいグースネック水栓の商品化を実現したように、デザイン性を追求しているがゆえに量産化が容易ではないケースでも、開発と生産が協力して意見を出し合い、最善の解決策にたどり着くまで妥協をせず商品化していきます。KVKでは、すべての部門が一丸となってお客様に喜んでいただける商品づくりに全力で取り組んでいます。

提案営業力 | “提案型営業”でお客様満足の最大化をめざす

KVKでは、「お客様第一優先」の考えを基本とし、全国で地域密着の営業活動を行っています。たとえ優れた商品でもお客様に満足していただけないとは限りません。地域によってお客様が求める商品は異なるため、大切にしていることがお客様の声に耳を傾けることです。そうしてお客様のニーズを的確につかみ、それにお応えする最適な商品を、その価値をわかりやすくお伝えし、お客様満足の最大化を図る“提案型営業”をめざしています。近年は、市場分析ツールにより、詳細なお客様情報の見える化、一元化を推進し、効果的な営業活動に努めています。

KVKの営業の強みは、業界屈指の販売チャンネルを持っていることです。

主な流通ルートとして、管工機材商ルート、住宅設備機器メーカールート、ホームセンタールートがあります。例えば管工機材商ルートでは、全国の特約店で構成する「全国KVK会」を通じ、KVK商品の浸透に努めるなどの取り組みにより、高い販売シェアを維持しています。また、アフターサービスの拠点を全国各地に配置し、商品販売後のメンテナンスなどのサポートについても迅速かつきめ細かな対応を心掛けています。

今後は、高齢化や働く女性の増加などの社会構造の変化によって生まれる新たなニーズ、新たな成長が想定される市場への提案型営業を強化し、より幅広いお客様の期待にお応えしていきます。



地域密着の営業活動



きめ細かな提案型営業



全国KVK会総会



販売後のサポート体制

販売ルート



開発技術力 | お客様に長く愛され続ける商品を生み出す

KVKでは、「お客様目線の商品づくり」と「QCDE (品質・価格・納期・環境)」を追求した商品づくり」を商品開発の信条としています。お客様目線とは、「心地よく使用できること」、「安全・安心であること」、そして「デザイン性や環境性にも配慮すること」です。環境性については、基幹部品は可能な限り丈夫に仕上げ、一部の消耗しやすい部品を交換することで商品の寿命を延ばす工夫をし、さらには廃棄のことも考えて、分別しやすい構造の採用や材料表示などを行っています。

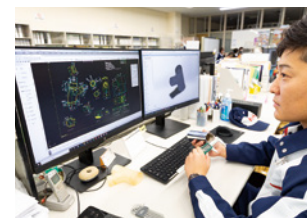
様々な条件を高い次元で満たすより良い商品を開発するため、日頃から市場の声を集めてスタッフ間で共有することを心掛けています。開発のスタッフがキッチンメーカーなどのお客様と接している営業との定例会議を

通して情報交換を行っている他、お客様のもとへ足を運び、エンドユーザー様の声に耳を傾け、得られた情報を商品開発に反映しています。お客様に喜んでいただける商品づくりを支えているのは、創業以来、長年をかけて培ってきた開発技術力です。その技術力を絶えず高めていくため、若手スタッフを中心とする勉強会を毎月行っています。既存技術への理解を深めるとともに、付加価値を生む新しい技術の習得に取り組んでいます。

KVKの喜びは、開発した商品を多くのお客様が末長く愛用していただくことです。これからも、“暮らしをより豊かに、より快適にする水まわりのスタンダード”として選ばれるKVKらしさを追求し、ブランド力の向上をめざしていきます。



3次元造形機による試作



3次元CADによる設計



営業との定例会議



若手スタッフの勉強会

生産品質力 | 品質に妥協せず、迅速にお届けするために

KVKでは、品質に妥協をすることなく、効率的に製品を生産し、お客様のもとに迅速にお届けするため、受注から出荷までの一貫生産体制を構築しています。また、つくりすぎ、運びすぎなどのムダを防ぐことを目的に、すべての工程でかんばんを運用し、「必要なものを」「必要な時に」「必要なだけ」生産する後補充生産を行っています。

お客様に満足していただける品質を維持することにも総力を挙げて取り組んでいます。「後工程はお客様」の精神で、品質チェックを各工程内で完結し、不良品を後工程に送らないことを徹底しています。それを支えているのは、生産管理などの間接部門の指示を仰がなくても各工程で作業を完遂できる“自律神経を持った生産体制”です。

KVKの強みは、開発から組立までを一貫して行っている内製力、そして国内と海外を合わせて4拠点のフレキシブルかつ安定した生産基盤を備えていることです。そのため、いかなる時も生産を停滞、遅延させずにお客様のご要望にお応えすることができます。

近年は、内製力の更なる強化を図るとともに、品質向上を図るため、「人はミスをする」ことを前提とした改善活動を推進しています。同時に、市場環境の変化に伴いより一層求められている少量多品種生産に対応するため、段取り時間の短縮や組立生産リードタイムの短縮などに尽力しています。KVKはこれからも高い品質を維持し、効率的につくり上げる生産品質力の向上を追求し続けていきます。



浴室用水栓



キッチン用水栓



吐水性能試験



かんばん運用による生産管理



厳しい品質チェック



「後工程はお客様」の精神

KVKの強み

02

一貫生産体制のモノづくり

開発から組立までワンストップで対応

トータルな内製力で、高品質、効率的な生産、低コスト、迅速な納品を実現

KVKでは創業以来、長年にわたり培ってきた技術力を生かし、開発から組立までをワンストップで行う一貫生産体制を構築しています。モノづくりの全工程を自社で完遂できる内製力により、高い品質、ム

ダのない効率的な生産、競争力を高める低コスト、そして迅速な納品を実現し、お客様から厚い信頼を得ています。これからも開発・生産力に磨きをかけ、業界をリードするモノづくりを推進していきます。

一貫生産体制

高品質

「後工程はお客様」のスローガンのもと、全工程にわたり自社による厳しい品質チェック体制を敷いて、高い品質、安定した品質を維持しています。

短納期

お客様からの様々なお問い合わせに対して、加工現場から設計者へのスムーズなフィードバックなど、各プロセスの工程間で連携を図り、全社一丸となって迅速に対応しています。

低コスト

すべての工程が自社内で完結するため、一括対応により工程ごとによる外的要因が発生せず、製作の品質管理を徹底しながらもコストダウンを実現できます。

●安定した品質 ●トレーサビリティ ●仕様変更 ●納期対応 ●多品種小ロット生産



水栓金具の製造工程



01 開発工程

一歩先の水まわりを模索し続ける開発工程の仕事は主にふたつあります。ひとつは、お客様のニーズに「応える」改良の仕事、もうひとつは、研究により新製品を「生み出す」仕事です。新素材にトライし、新技術を取り入れ、業界をリードする製品を創り出していきます。



02 鋳造工程

長年にわたる鋳造技術の蓄積・経験を生かし、鋳物砂の管理を行う設備、砂入れから型抜きまでシャープな転写が可能な設備を構築しています。多種の材料に対応する溶解システムなどの最新設備も導入し、厳しい品質管理体制下で均一品質の鋳造品を生産しています。



03 加工工程

より良い製品をより早く仕上げるため、独自の加工ノウハウに基づき自動寸法測定装置や検査装置などを導入しています。最新の設備と現場で磨き上げられた熟練作業の融合による知能化技術で、寸法精度の高い加工を実現するとともに、再現性の向上を図っています。



04 研磨工程

熟練の技術で丹精を込めて製品を磨き上げます。水まわりの装飾品として、より一層デザインを引き立たせることが使命です。美しさにこだわりを持ち、妥協を許さない厳しい姿勢で確かな品質を追求します。機械と人の融合により、環境にやさしいモノづくりをめざしています。



05 めっき工程

製品を錆びにくくし、美しい光沢を持たせるため、全自動めっき装置で、洗浄、ニッケルめっき、クロムめっきなどの33工程を自動で行います。金属の他、樹脂素材のめっきも行っています。めっき排水はイオン交換装置を利用し、水のリサイクルと無公害化を推進しています。



06 組立工程

先端技術を導入した独自のテスト機を駆使し、耐圧・通水検査を行っています。生産方式にもこだわり、「必要なものを」「必要な時に」「必要なだけ」生産する考えのもと、ムダのない効率的なモノづくりに取り組むとともに、安全・安心に働ける作業環境を整えています。

CSRへの取り組み

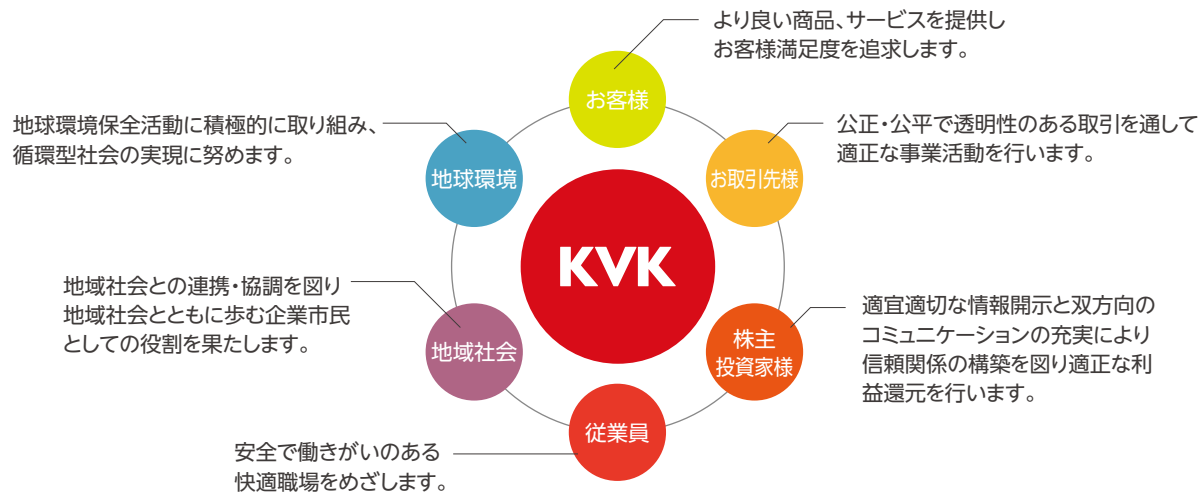
KVKの考えるCSR

KVKグループは、「常に使う人の身になって考えた誰もが使いやすい水まわり商品」のモノづくりを通して、お客様、お取引先様、株主・投資家様、従業員、地域社会などステークホルダーの皆様からの信頼と期待にお応えできるよう持続可能な社会づくりへの貢献に努めています。

CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) とは企業経営そのものであり、事業活動のなかで経営理念を実践し、ステークホルダーの皆様と良好な関係を築き、企業価値の向上につなげていくと考えています。

KVKとステークホルダーとの関わり

KVKグループは、「経営理念」において、株主・地域社会への奉仕、人間尊重、労使協力での社業発展、従業員・地域社会の安全を謳っています。会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の創出は、お客様、お取引先様、株主・投資家様、従業員、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーの皆様によるリソースの提供や貢献の結果と考え、ステークホルダーの皆様との適切な協働に努めていきます。



コーポレート・ガバナンス

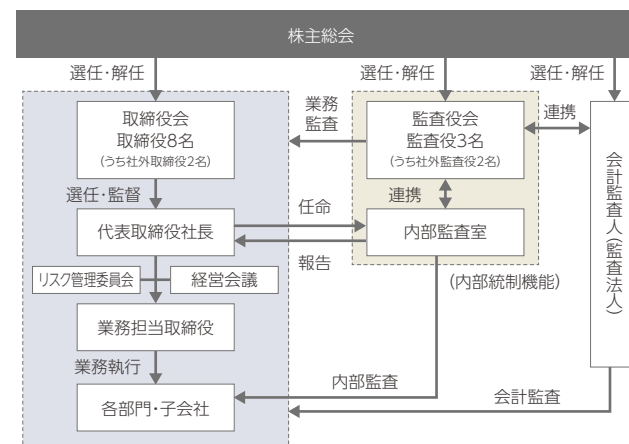
基本的な考え方

KVKグループは、経営方針に基づき、企業価値の最大化を目的として、経営環境の変化への柔軟かつ的確な対応と競争力の強化をめざし、透明性・健全性の高い経営体制づくりとそのチェック機能の充実および公正性を高めることが重大課題と考え、コーポレート・ガバナンス強化に取り組んでいます。

コーポレート・ガバナンス体制

KVKグループは、内部統制システムが的確に運用されているかを評価するため、内部監査室による内部統制監査を行い、その監査結果を内部統制システムの継続的改善に役立てています。

コーポレート・ガバナンス体制



環境経営ビジョン

水に関わる企業として

KVKグループは、「水に関わる企業」として、地球環境を考慮した事業活動・製品の提供に努め、企業としての社会的責任を全うします。また、今後も事業活動を通して製品や製造工程の両面から環境負荷の

低減活動に努め、水まわりをトータルにプロデュースする企業として、持続的発展可能な社会をめざして環境問題に取り組んでいきます。

環境方針

理念

水。水は私たちの生命にとって大切なものです。

地球環境も私たちが生きていく上で大切なものです。

私たちは大切な水に関わる企業として、地球で生きる一員として、子孫がいつまでも豊かな生活を送ることができるように地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を考慮した事業活動と製品の提供に努め、企業としての社会的責任を全うします。

基本方針

1. 省資源・省エネルギーを推進する。
2. 限りある資源の有効利用に配慮した製品の開発、設計を推進する。
3. 廃棄物の削減及びリサイクルを推進する。
4. 環境に関する法規制、地域との協定、その他の要求事項を遵守し、環境汚染を防止する。
5. 環境マネジメントシステムを確立し、定期的な見直しを図り、継続的な改善を推進する。
6. 社会との協調、共生に積極的に取り組む。
7. 環境方針を外部に公表する。
8. 従業員には、環境に対する意識向上のために教育、啓蒙を行う。

株式会社KVK SDGs宣言



あらゆる人々を包摂する水まわり商品を通して、美しく豊かで環境に優しい暮らしを創造します。

KVKグループは「水」に関わる企業として、すべての人に安全・安心な水を提供する事業活動を通じて、国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献し、すべてのステークホルダーの皆様と持続的な未来を創造することで、持続可能な社会の実現を目指します。

2021年12月
株式会社KVK 代表取締役社長 末松 正幸

1. 事業を通じた環境問題への取り組み

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
適応する

環境にやさしい水まわりの実現。

温室効果ガスの排出量削減および環境負荷物質・産業廃棄物の削減を進めるとともに、リサイクルしやすい製品や、永く安全に使える製品の開発を進め、安全・安心な水の持続的な提供の実現に貢献します。

2. 事業を通じたウェルビーイングの実現

3 すべての人に
健康と福祉を

6 安全な水とトイレ
を世界中に

人の一生を支える水を、より豊かに、美しく。

人間の一生を通じて必要不可欠な水に関わる企業として、すべての人にとって使いやすく、メンテナンスしやすい製品や、水まわりから暮らしに潤いをもたらす高付加価値製品の開発を進めていきます。

3. 人材育成を通じた従業員活躍の機会と多様性の尊重

8 働きがいも
経済成長も

10 人や国の不平等を
なくそう

人づくりを通して豊かな多様性社会を創造。

社員の多様性やワークライフ・バランスの向上に加え、年齢・性別・障がい・人種に関係なくすべての人材の能力強化と機会均等の確保を進める他、未来の担い手である地域の子どもの教育支援を行うことで、豊かな多様性社会の創造を目指します。

4. 地域社会への参画と貢献

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナリプで
目標を達成しよう

安全・安心に暮らし続けられる地域社会の実現。

地域貢献活動への積極的な参加や、地域社会を支える取り組みを通じて、安全・安心に暮らし続けられる地域社会の実現を目指します。

5. 社会からの信頼の確立

16 平和と公正を
すべての人に

17 パートナリプで
目標を達成しよう

健全な経営と公正な取引関係による産業全体の持続的発展。

すべてのステークホルダーに対する責任を果たすため、透明性・健全性の高い経営体制づくりとそのチェック機能の充実および公正性を高め、関連企業や取引企業とのより良い共創関係を維持し、水まわり産業の持続的発展を目指します。

株式会社 KVK

〒501-3304

岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地

TEL(0574)55-1120

FAX(0574)55-1146

URL <https://www.kvk.co.jp/>



Creating Value with You

お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。

KVK

会社概要 2025年3月31日現在

【基本情報】

商号	株式会社KVK [KVK CORPORATION]
創業	1939年2月5日
設立	1949年1月25日
本社所在地	岐阜県加茂郡富加町高畑字稻荷641番地
代表取締役社長	末松 正幸
資本金	28億5,493万4千円
証券コード	6484 [東証スタンダード]
発行済株式総数	8,322,178株

【主要営業品目】

1. 水栓金具

サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓
シングルレバー式シャワー・湯水混合水栓
定量止水付サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓
2ハンドル式シャワー・湯水混合水栓
洗髪シャワー、単独水栓、自動水栓

2. 継手、排水金具

3. 水栓部品

【役員】 2025年6月24日現在

代表取締役社長	末松 正幸
取締役	北川 喜一
取締役	須藤 崇宏
取締役	坪内 康
取締役	加藤 浩二
取締役	山田 康司
取締役	奥田 真之※1
取締役	山田 晋也※1
常勤監査役	恒川 哲也
監査役	杉浦 勝美※2
監査役	森 裕之※2

※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役を示しています。

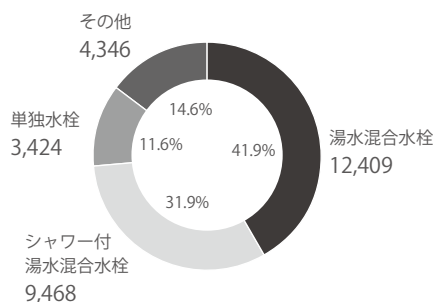
※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役を示しています。

※1・2 全ての社外取締役および社外監査役を国内の金融商品取引所が定める独立役員として指定しています。

【数値DATA】

売上高	29,648 百万円
営業利益	2,660 百万円
売上高営業利益率	9.0%
総資産経常利益率 (ROA)	8.7%
自己資本当期純利益率 (ROE)	7.6%
従業員数	791名 (連結1,189名) ※臨時社員を含む

2024年度 品目別売上高構成比 (単位:百万円)



【事業トピックス】

2021年

- 9月 新工場棟の建設着工に向けて造成工事着手
- 10月 川栄李奈さん出演新CM「ハーッスイ!」篇を公開

2022年

- 4月 ウルトラファインバブルシャワーヘッドhadamo発売
- 9月 シングル混合栓 (センサー付) 発売

2023年

- 4月 新棟2棟完成
太陽光発電・コージェネレーションシステム稼働
- 10月 ダブルセンサー付シングルシャワー付混合栓発売

2024年

- 4月 新棟2棟本格稼働開始



【事業所】

■本社・本社工場

岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地 〒501-3304
TEL (0574) 55-1120 FAX (0574) 55-1146

■工場

飛騨古川工場
岐阜県飛騨市古川町大江字三反田2438番地1 〒509-4211
TEL (0577) 73-0611 FAX (0577) 74-0013

■支社

東北支社
宮城県仙台市若林区伊在二丁目2番地の15 〒984-0038
TEL (022) 288-4611 FAX (022) 288-4612

関東支社
東京都中央区日本橋浜町2丁目30番1号 KVK日本橋浜町ビル 3F 〒103-0007
TEL (03) 5962-3925 FAX (03) 5962-3926

関西支社
大阪府大阪市西区新町1丁目32番11号 なにわ筋ファーストビル 4F 〒550-0013
TEL (06) 6536-2511 FAX (06) 6536-2280

西日本支社
福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目10番10号 〒812-0016
TEL (092) 411-3054 FAX (092) 411-3069

■営業所

札幌営業所
北海道札幌市東区本町2条3丁目7番5号 〒065-0042
TEL (011) 785-8888 FAX (011) 785-8088

盛岡営業所
岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目3番10号 スワンビル 1F 〒020-0045
TEL (019) 654-7000 FAX (019) 654-7001

仙台営業所
宮城県仙台市若林区伊在二丁目2番地の15 〒984-0038
TEL (022) 288-4611 FAX (022) 288-4612

宇都宮営業所
栃木県宇都宮市東宿郷五丁目1番16号 ルーセントビル 1F 〒321-0953
TEL (028) 680-7805 FAX (028) 680-7806

さいたま営業所
埼玉県さいたま市北区植竹町1丁目17番地1 CROTH Omiya 1F 〒331-0813
TEL (048) 871-5260 FAX (048) 871-5261

千葉営業所
千葉県千葉市中央区弁天一丁目2番8号 四谷学院ビル 6F 〒260-0045
TEL (043) 307-6020 FAX (043) 307-6021

東京営業所
東京都中央区日本橋浜町2丁目30番1号 KVK日本橋浜町ビル 3F 〒103-0007
TEL (03) 5962-3925 FAX (03) 5962-3926

東京特需営業所
東京都中央区日本橋浜町2丁目30番1号 KVK日本橋浜町ビル 3F 〒103-0007
TEL (03) 5962-3935 FAX (03) 5962-3936

横浜営業所
神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目12番地8 扶桑ビルディング 7階 A号室 〒222-0033
TEL (045) 755-7415 FAX (045) 755-7416

多摩営業所
東京都立川市錦町三丁目5番22号 YAZAWA DEUX Bldg 6F 〒190-0022
TEL (042) 512-5633 FAX (042) 512-5634

名古屋営業所
愛知県名古屋市中区熱田区新尾頭三丁目2番1号 KVK金山ビル 6F 〒456-0018
TEL (052) 678-5350 FAX (052) 678-5351

大阪営業所
大阪府大阪市西区新町1丁目32番11号 なにわ筋ファーストビル 4F 〒550-0013
TEL (06) 6536-2511 FAX (06) 6536-2280

大阪特需営業所
大阪府大阪市西区新町1丁目32番11号 なにわ筋ファーストビル 4F 〒550-0013
TEL (06) 6536-2514 FAX (06) 6536-2636

岡山営業所
岡山県岡山市北区今4丁目9番1号 グロースIIビル 1F 〒700-0975
TEL (086) 244-4712 FAX (086) 244-4713

広島営業所
広島県広島市安佐南区中筋二丁目13番22号 植野ビル 4F 〒731-0122
TEL (082) 876-3001 FAX (082) 876-3002

福岡営業所
福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目10番10号 〒812-0016
TEL (092) 411-3054 FAX (092) 411-3069

鹿児島営業所
鹿児島県鹿児島市鴨池2丁目6番1号 谷川ビル 2F 〒890-0063
TEL (099) 250-1112 FAX (099) 250-1113

■出張所

つくば出張所
茨城県つくば市天久保一丁目16番10号 大樹生命つくば学園ビル 2F 〒305-0005
TEL (029) 886-4115 FAX (029) 886-4116

新潟出張所
新潟県新潟市中央区米山3丁目1番63号 マルヤマビル 6F 〒950-0916
TEL (025) 247-5753 FAX (025) 247-5754

静岡出張所
静岡県静岡市駿河区中田二丁目1番6号 村上石田街道ビル 3F 〒422-8041
TEL (054) 654-5444 FAX (054) 654-5445

北陸出張所
石川県金沢市二〇町二53番地1 金沢フィットビル 2F 〒920-0051
TEL (076) 222-1147 FAX (076) 222-1143

京滋出張所
京都府京都市南区上烏羽卵ノ花町76番地 長束ビル 2F 〒601-8141
TEL (075) 662-6615 FAX (075) 662-6616

神戸出張所
兵庫県神戸市中央区相生町4丁目2番28号 神戸駅前千代田ビル 2F 〒650-0025
TEL (078) 335-6647 FAX (078) 335-6674

■子会社

大連北村閥門有限公司 本社・第一工場
中華人民共和国遼寧省大連経済技術開発区淮河西路15号
TEL (010) 86-411-87612901 FAX (010) 86-411-87611025

大連北村閥門有限公司 第二工場
中華人民共和国遼寧省大連経済技術開発区港順大街25号
TEL (010) 86-411-87513131 FAX (010) 86-411-87517070

KVK PHILIPPINES, INC.
Bldg. R3-C, Lot 13, Phase 1B,
First Philippine Industrial Park-Special Economic Zone,
Tanaue City, Batangas, Philippines
TEL (010) 63-917-132-2723

